



工事説明会で出た質問とその回答について、回覧板の中で毎回少しずつ掲載していきます。  
 全ての質疑応答はホームページに掲載しておりますので、そちらを御確認ください。  
 また、ホームページを見られない方のために質疑応答集(印刷した物)を区民センター等(説明会会場)や市役所、町役場(空港担当部局)にも配架していますので、そちらを御覧ください。

## Q 滑走路を西側に移設する方法や盛土以外の方法はないのか。

A 総合的に検討した結果、航空機の離着陸への影響が最も小さい東側盛土案を採用しました。

RESA整備の検討に当たり、滑走路を西側に移設する方法や、空港東側で盛土以外の方法でRESAを整備するなど、考えられる案をすべて比較検討しました。

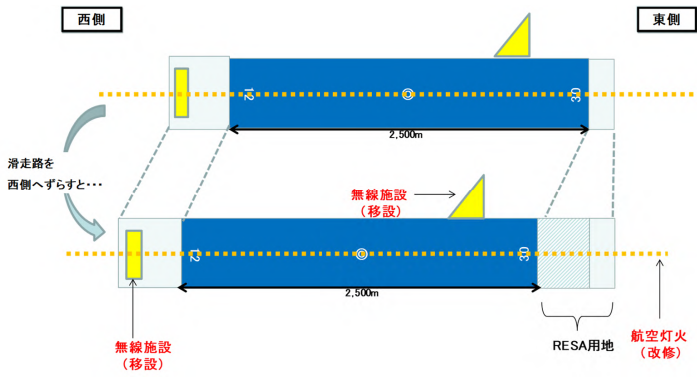
様々な案を比較検討する上での重要な条件は、RESA整備に当たっては空港を運用しながら工事を行わなければならないという点です。空港内及び空港周辺部では、空港を運用している時間帯(7:30~22:00)には制限表面に抵触する工事はできないため、その場合、運用時間外の夜間に工事を行うこととなります。滑走路を西側に移設する案では、空港には滑走路や誘導路などの基本施設のほか、航空機が精密に進入するための無線施設や夜間濃霧時に航空機に進入位置を示す航空灯火などがあり、それらの施設をすべて作り直さなければならなくなるため、多大な費用や時間を要します。また、工事期間中の航空機運航の安全性確保について多くの制約条件が発生するなど慎重な施工が求められます。

また、盛土以外の施工方法として、栈橋形式による工法も検討しましたが、航空機の衝撃に耐える栈橋の設計が困難であること、また、施工ヤードが狭く、高さ制限が厳しい現場条件での大型機械による施工が困難であることから、この工法は不採用となりました。

以上より、コストや安全性、施工性等を総合的に勘案し、比較的空港運用に影響が少ない東側盛土案を採用しました。

### 【図解】滑走路を西側に移設した場合の検討(不採用)

※ 滑走路、誘導路、航空灯火、無線施設などの移設工事(夜間工事)が発生



静岡県空港振興局 空港調整室(島田土木事務所駐在)  
 〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL:0547-37-7316 FAX:0547-37-7319  
 Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]  
 [この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

## Topic

# RESA工事では環境保全対策にも取り組んでいます

富士山静岡空港は、自然環境と調和のとれた緑の空港として計画され、空港建設時には大規模開発を行う一方で、様々な環境保全対策に取り組んできました。RESA工事においても空港建設時の考え方を踏襲し、環境保全対策に取り組んでいます。

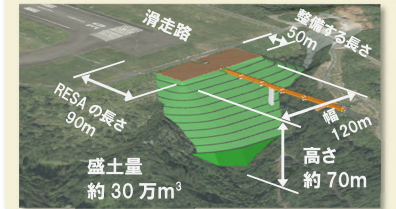
### 貴重な生き物の保全

空港周辺では、多くの貴重動植物が確認されています。空港建設時だけでなく開港後も専門家の意見をいただきながら貴重動植物の保全に努めてきました。令和4年度の水生生物調査では坂口谷川で絶滅危惧種に選定されているミナミメダカやニホンウナギなどの生息も確認されました。RESA工事期間中も貴重な生き物が失われることがないように環境の監視、保全を行っています。

### 滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことをいいます。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



### RESA工事中の環境保全対策

空港周辺には茶畑や田んぼが多く、豊かな自然も残されているため、工事現場から発生する濁水や粉じんには特に留意しています。RESA工事中は、毎日水質調査を行い濁水の発生を監視するとともに、現場状況に応じて散水や防塵ネット等の粉じん対策を実施しています。

今年1月には盛土工事に先立ち千頭ヶ谷池にシルトフェンスを設置しました。ブイの下にはフィルター材が設置されており、濁水をろ過・沈降させる効果があります。



## 令和5年度中の概略工程

盛土下段部の工事を「前田建設工業株式会社」が受注し、現在施工中です。

3月から5月頃にかけて、工事中進入路工及び掘削工を進めています。

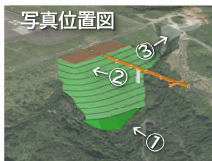
今後の予定として、5月頃から8月頃にかけて盛土基礎部の置換コンクリート工及び地下排水工や急流工などの排水構造物の設置を行います。盛土工事は8月頃からの施工を予定しています。

代表的な工事内容	令和5年										令和6年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工事中進入路工	■												
土砂運搬工		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
掘削工・法面工	■	■	■										
置換コンクリート工			■	■									
排水構造物工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
盛土工						■	■	■	■	■	■	■	■

※ この工程表は3月10日現在の予定で予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には回覧板等によりお知らせします。

## 進捗状況報告

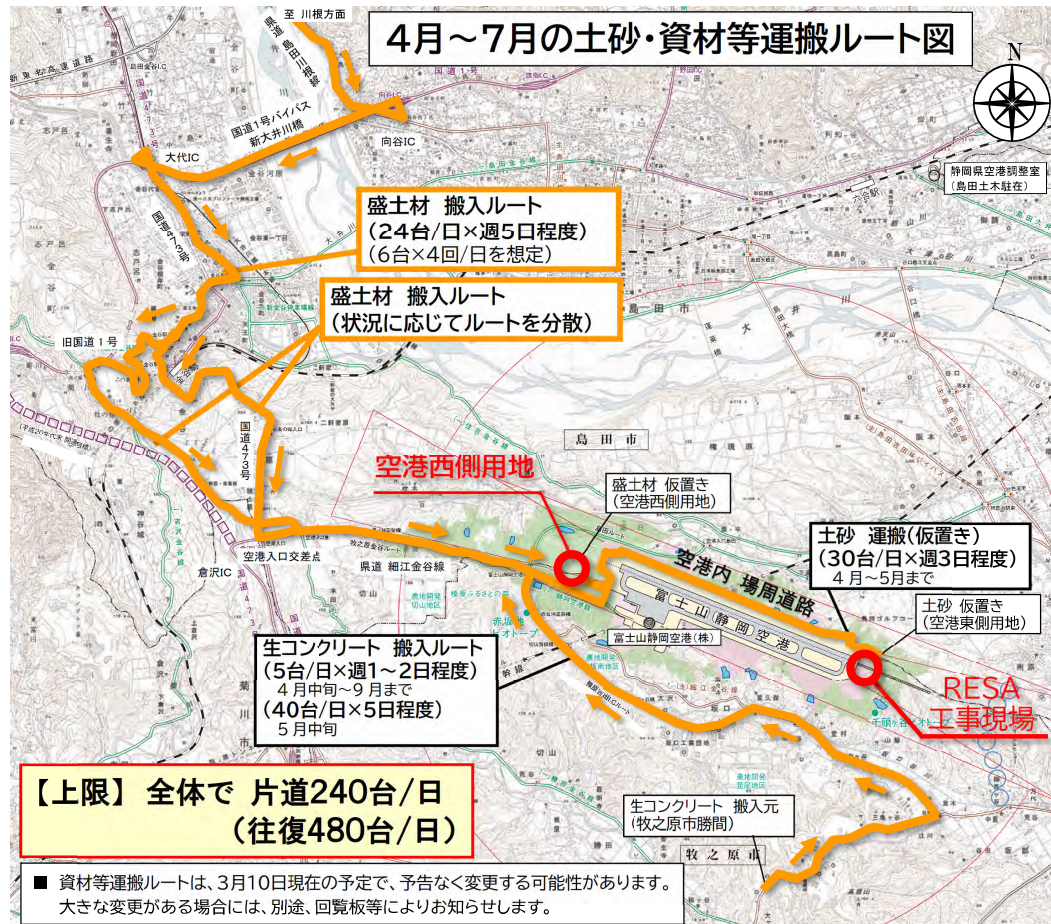
RESA工事の令和5年3月末現在の進捗状況を報告します。下に工事現場各箇所の着手前、昨年3月、現況の写真を掲載しました。令和4年度は、主に準備工事としてRESA工事範囲内の伐採と工事中進入路の設置を進めてきました。



## 4月～7月の土砂・資材等運搬ルート

4月から7月の資材等運搬ルートは下図のとおり予定しています。

土砂・資材等運搬車両には、「空港マーク」を付け、騒音・振動、粉じん、迷惑運転等には細心の注意を払い、安全運転に心がけています。運搬のことについてお気付きの点がありましたら静岡県空港調整室(0547-37-7316)または前田建設工業(株)(0548-28-6222)まで御一報くださいますようお願いいたします。



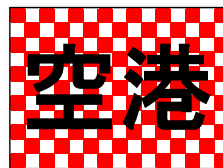
**【上限】全体で 片道240台/日 (往復480台/日)**

■ 資材等運搬ルートは、3月10日現在の予定で、予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には、別途、回覧板等によりお知らせします。

### 通行台数(ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定3/10時点
150台/日以上 (往復300台/日以上)	■	■■■■■
~150台/日 (~往復300台/日)	■	■■■■■
~100台/日 (~往復200台/日)	■	■■■■■
~50台/日 (~往復100台/日)	■	■■■■■
1~20台/日 (往復2~40台/日)	■	■■■■■

※台数は、片道の日当たり延べ台数(例 5台×5回/日=25台/日)  
※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)



ワッペン(A3版)



表示板(A3版)